



Grand Renewable Energy 2014 グランド再生可能エネルギー2014 国際会議

国際太陽エネルギー学会アジア太平洋地域 2014 国際会議、及び、第2回海洋エネルギー国際会議と同時開催

開催概要決まる！

再生可能エネルギー全分野の関係者が一堂に会する国際会議を、第1回を2006年10月幕張メッセ、第2回を2010年7月にパシフィコ横浜で行い、今回3回目を「グランド再生可能エネルギー2014 国際会議」に改名し東京ビッグサイトで開催します。

世界60カ国/1,400名以上の専門技術者が集結、国内外の著名な方々の基調講演や海外から18名の招待講演、900件以上の論文発表を行います。又、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)・(独)産業技術総合研究所(AIST)・(独)科学技術振興機構(JST)による特別セッションも計画、同時に開催する国際展示会には5万人以上(2013年:4.5万人)の来場者を見込んでおります。

更に、「国際太陽エネルギー学会アジア太平洋地域 2014 国際会議」及び「第2回海洋エネルギー国際会議」と同時開催します。

概要

- **名称** 和文名「グランド再生可能エネルギー2014 国際会議」(略称: Grand-RE2014 国際会議)
キャッチフレーズ: “Advanced Technology Paths to Global Sustainability”
- **開催** 期間: 2014年7月27日(日)~8月1日(金) 場所: 東京ビッグサイト国際会議棟
- **主催** **グランド再生可能エネルギー2014 国際会議 組織委員会**
委員長 山地 憲治 東京大学 名誉教授、産業構造審議会・委員、調達価格等算定委員会・委員
共同委員長 黒川 浩助 東京工業大学 特任教授、再生可能エネルギー協議会 代表
共同委員長 鈴置 保雄 名古屋大学 教授、公益財団法人名古屋産業科学研究所 理事・副所長
共同委員長 荒川 忠一 東京大学 教授
委員長代行(兼)事務総長 神本 正行 弘前大学 学長特別補佐、新エネルギー導入促進協議会 スマートコミュニティセンター長
副委員長 土屋 宗彦 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 理事
副委員長 大和田野 芳郎 独立行政法人産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所長
副委員長 伊藤 隆一 一般財団法人新エネルギー財団 業務執行理事
* 組織委員会は関連する研究者の方々350名で構成されています。
- **共催** 再生可能エネルギー協議会(JCRE)
国際太陽エネルギー学会(ISES)
独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
独立行政法人産業技術総合研究所(AIST)
独立行政法人科学技術振興機構(JST)
公益社団法人日本工学アカデミー(EAJ)
公益財団法人名古屋産業科学研究所(NISRI)
一般財団法人新エネルギー財団(NEF)
一般社団法人日本太陽エネルギー学会(JSES)
一般社団法人日本風力エネルギー学会(JWEA)
- **参加者募集** 1,400名(国内1,000名、海外400名/60カ国以上)
- **会議使用語** 英語
- **参加登録費**

	早期登録(4月末)	一般登録
・一般参加者	55,000円	65,000円
・共催及び協賛団体	45,000円	55,000円
・学生	15,000円	15,000円

* プレナリー及び分野別セッションをカバーする国際会議の参加費用(バンケット代を含む)で、会議終了3ヶ月後に参加者全員に郵送される1,000件近くのフル論文集(DVD)で還元されます。

Press Release

1、開催の意義と目的

再生可能エネルギーは、世界のエネルギー政策と地球温暖化対策の一環として加速度的に導入が進められており、技術開発の一層の研鑽が益々重要になってきております。

このため、本国際会議は“Advanced Technology Paths to Global Sustainability”をキャッチフレーズに、・より長期的な一貫性のある政策と技術ベースのソリューション、・東日本大震災からの教訓及び復興プロジェクトの世界への発信、・若い研究者や学生に国際会議に接する貴重な場を提供しグローバルな知識を持つ優秀な人材育成を図ることを目的とし、世界各国の共通課題であるクリーンエネルギー化の加速に貢献する世界1級の国際会議の実現をめざします。

2、本会議の特徴

(1)開会式及び基調講演で再生可能エネルギーの世界の動向等をご講演頂きます。

<7月30日(水) 10:30~12:30>

- ①開会挨拶 Grand-RE2014 組織委員会 委員長 山地 憲治
- ②招待講演者のご紹介 18名
- ③来賓祝辞 (1)経済産業省 資源エネルギー庁 幹部
(2)東京都 幹部
- ④基調講演 (1)株式会社日立製作所 社長 中西 宏明 様
(2)フランフォーファー研究所 副本部長 Hans-Martin HENNING 博士
(3)国際太陽エネルギー学会 会長 Dave Renne 博士

(2)プレナリーセッションには国際的に著名な18名を招待し最先端技術を講演頂きます。

(3)分野別12分野から研究・開発・技術の論文とポスターセッションの発表。(国内外60カ国から900件以上)

(4)新エネルギー・産業技術総合開発機構、産業技術総合研究所、科学技術振興機構など国の研究機関による特別セッションを計画。
(聴講無料)

(5)最先端技術の実証研究などのテクニカル見学ツアーを計画。

- 7月30日 半日ツアー ①東京スカイツリーとそら町タウンの地中熱活用実証見学
- 7月31日 半日ツアー ②東京電機大学千住キャンパス蓄熱・地区エネ・省エネシステムの見学
- 8月2日 1日ツアー ③銚子・神栖洋上風力発電の見学
- 8月2日 1日ツアー ④メガソーラー(川崎市:東京電力7MW)とスマートシティ(横浜市:みなとみらい)実証見学

3、再生可能エネルギー分野別12テーマ

- ①政策・統合概念
- ②太陽光発電
- ③太陽熱利用
- ④環境建築
- ⑤風力
- ⑥バイオマス
- ⑦水素・燃料電池
- ⑧海洋エネルギー
- ⑨地熱・地中熱
- ⑩エネルギーグリッド・パワエレ
- ⑪省エネ・ヒートポンプ
- ⑫中小水力・未利用エネルギー



政策・統合概念
Policy & Concept



太陽光発電
Photovoltaic



太陽熱利用
Solar Thermal
Applications



環境建築
Innovative
Bioclimatic Architecture



風力
Wind Energy



バイオマス
Biomass Utilization
& Conversion



水素・燃料電池
Hydrogen &
Fuel Cell



海洋エネルギー
Ocean Energy



地熱・地中熱
Geothermal Energy
& Ground-Source HP



エネルギーグリッド/パワエレ
Energy Network &
Power Ele.



省エネ・ヒートポンプ
Energy Conservation
& Heat Pump



中小水力・未利用エネルギー
Small Hydro &
Non-Conventional Energy

Press Release

4、会議の日程とプログラム概要

7月27日(日)	7月28日(月)	7月29日(火)	7月30日(水)	7月31日(木)	8月1日(金)	8月2日(土)
	特別セッション		開会式 基調講演	特別セッション		
	招待者講演			招待者講演		
参加登録	論文 オーラル発表 (12分野)				閉会式	
		論文 ポスター発表		論文 ポスター発表		
	ISES アジアパシフィック会議 2014 第2回アジア潮流・波力国際会議					
	ワークショップ、フォーラム、イベント					
			ミニツアー	ミニツアー		テクニカル ツアー 1日コース
		サンクス ディナー	パンケット	VIP レセプション		
			第9回再生可能エネルギー世界展示会(再生可能エネルギー協議会主催)			
			PVJapan2014 展示会&フォーラム(太陽光発電協会主催)			

5、組織委員会を支えて頂いている方々と団体等

(1)顧問 18名

田中 伸男	一般財団法人日本エネルギー経済研究所 特別顧問
北澤 宏一	独立行政法人科学技術振興機構 特別顧問
茅 陽一	東京大学名誉教授、地球環境産業技術研究機構(RITE) 副理事長
小宮山 宏	株式会社三菱総合研究所理事長、東京大学総長顧問
真瀬 俊二	公益財団法人高橋産業経済研究財団 専務理事
鈴木 胖	一般財団法人地球環境戦略研究機関 関西研究センター長
八木 誠	電気事業連合会 会長(関西電力株式会社 取締役社長)
中西 宏明	株式会社日立製作所 代表執行役 執行役社長
佐々木則夫	株式会社東芝 代表取締役社長
加藤 仁	三菱重工業株式会社 執行役 副本部長
宮田 賀生	パナソニック株式会社 代表取締役専務
森 勇	株式会社 NTT ファシリテーズ シニア・アドバイザー
一色 誠一	JX 日鉱日石エネルギー株式会社 代表取締役社長
岡本 毅	東京ガス株式会社 代表取締役社長
下村 節宏	一般社団法人太陽光発電協会代表理事(三菱電機株式会社 取締役会長)
永田 哲郎	一般社団法人日本風力発電協会 代表理事
海老塚 清	一般社団法人日本電機工業会 専務理事
桑野 幸徳	太陽光発電技術研究組合 理事長

(2)運営・諮問委員会・・・委員長 柏木 孝夫 東京工業大学 統合研究院 特命教授

(3)国際諮問委員会・・・委員長 太田 健一郎 横浜国立大学 教授 工学研究院グリーン水素研究センター

(4)国内諮問委員会・・・委員長 坂 志郎 京都大学 大学院エネルギー科学研究科 教授

(5)協賛 80 機構/団体等 (詳細は 6 ページに記載)

(6)後援: 10 (予定)

経済産業省、環境省、国土交通省、農林水産省、文部科学省、総務省、外務省、内閣府、東京都、横浜市

(7)特別協力: 3

独立行政法人日本万国博覧記念機構、公益財団法人高橋産業経済研究財団、フジサンケイ ビジネスアイ(日本工業新聞社)

Press Release

* 国際会議の詳細な内容は記者会見で報告致します。

- 記者会見(予定) 期日: 2014年6月27日(金)13:30~14:30 場所: NEDO分室(記者会見場)
- 発表予定者

Grand-RE2014 組織委員会 委員長	山地 憲治	東京大学 名誉教授、 産業構造審議会・委員、調達価格等算定委員会・委員
Grand-RE2014 組織委員会 共同委員長	黒川 浩助	東京工業大学 特任教授、 再生可能エネルギー協議会代表
Grand-RE2014 組織委員会副委員長 (兼)展示委員長	大和田野 芳郎	独立行政法人 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所長

* 再生可能エネルギー2010 国際会議風景

<開会式>



<セッションにおける質疑応答>



<活発な討論のポスターセッション>



~~~~~  
[お問合せ先]

再生可能エネルギー2014 国際会議 事務局

URL: <http://www.grand-re2014.org/>

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 日本コンベンションサービス株式会社(内)

Tel. 03-3502-6871 Fax. 03-3508-1710 E-mail: [grand-re2014.sec@grand-re2014.org](mailto:grand-re2014.sec@grand-re2014.org)



●期間:2014年7月30日(水)～8月1日(金) ●場所:東京ビッグサイト 西ホール

## ◆展示会の見どころ

- 1) 政策コーナーでは国の環境エネルギー政策と3年目を迎えた再生可能エネルギー固定価格買取制度の詳細説明。
- 2) 福島洋上風力コンソーシアム(一大国家プロジェクト:沖合 20Kmの浮体式)の実証研究成果と復興エネルギー政策、(独)産業技術総合研究所(AIST)福島拠点の詳細などの発表。
- 3) (独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の新たな再生可能エネルギー技術白書の発表に伴う、洋上風力、海洋エネルギー、太陽光発電、太陽熱利用、地熱発電、水素・燃料電池、バイオマスエネルギーなどの展示紹介。
- 4) 12分野に亘る再生可能エネルギーの普及拡大に向けた技術情報やスマートグリッド、バイオマス、海洋エネルギー、風力、マイクロ・ミニ水力など豊富な研究開発商品を展示紹介。
- 5) 世界有数の地熱発電国として期待される地熱発電の原理、探査、利用の開発状況の詳細紹介。又、地熱・地中熱などバイナリー発電や中小水力発電での町おこしやヒートポンプ蓄熱利用のご紹介。

## 【出展対象】

エネルギーと環境に関わる主要企業・団体が出展。地球環境保全に貢献する最新の製品・技術・サービス・周辺機器情報等を発信します。



## ◆展示会場内併催イベント

- A: 出展者ワークショップ 会場: 西2ホール展示会場内特設会場  
出展者が自社製品やサービスをPR。又、アカデミックギャラリーの研究成果プレゼンテーションも行う予定。
- B: アカデミックギャラリー 会場: 西ホール  
大学研究室等が最新の再生可能エネルギー技術・情報を公開し、産学連携推進を支援。
- C: 再生可能エネルギー・環境政策コーナー 会場: 西2ホール展示会場内  
政府や自治体の最新政策情報を紹介する特設コーナー  
日本の再生可能エネルギー産業の普及拡大のため、日本政府がどのような戦略・構想を掲げているのかをご紹介。又、地域の取り組みの紹介や情報提供、再生可能エネルギーに関するプロジェクト実現のための相談も賜ります。

## ■昨年の開催風景



## — 開催概要 —

- 名 称 :** 第9回再生可能エネルギー世界展示会
- 会 期 :** 2014年7月30日(水)~8月1日(金) 10:00~17:00
- 会 場 :** 東京ビッグサイト西ホール
- 主 催 :** 再生可能エネルギー協議会(JCRE)
- 共 催 :** 国際太陽エネルギー学会(ISES)、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)  
独立行政法人産業技術総合研究所(AIST)、独立行政法人科学技術振興機構(JST)  
公益社団法人日本工学アカデミー(EAJ)、公益財団法人名古屋産業科学研究所(NISRI)  
一般財団法人新エネルギー財団(NEF)、一般社団法人日本太陽エネルギー学会(JSES)  
一般社団法人日本風力エネルギー学会(JWEA)
- 後 援 :** 経済産業省、環境省、国土交通省、農林水産省、文部科学省、総務省、内閣府、東京都、横浜市  
(順不同一部申請中)
- 特別協力 :** 公益財団法人高橋産業経済研究財団、フジサンケイ ビジネスアイ(日本工業新聞社)
- 協 賛 :** 電気事業連合会、一般社団法人日本電機工業会、一般社団法人日本自動車工業会、石油連盟、一般社団法人日本ガス協会、一般社団法人日本鉄鋼連盟、一般社団法人日本建設業連合会、一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会、一般社団法人日本水道工業団体連合会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人応用物理学会、一般社団法人電気学会、公益社団法人日本化学会、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人空気調和・衛生工学会、公益社団法人電気化学会、公益社団法人化学工学会、公益財団法人地球環境産業技術研究機構、一般財団法人エネルギー総合工学研究所、一般財団法人日本エネルギー経済研究所、一般財団法人電力中央研究所、一般財団法人省エネルギーセンター、一般社団法人新エネルギー導入促進協議会、一般社団法人太陽光発電協会、一般社団法人日本風力発電協会、一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター、一般社団法人日本熱供給事業協会、一般社団法人日本エネルギー学会、一般社団法人エネルギー・資源学会、一般財団法人日本気象協会、一般社団法人ソーラーシステム振興協会、一般社団法人住宅生産団体連合会、一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会、一般財団法人建築環境・省エネルギー機構、公益社団法人日本建築家協会、水素供給・利用技術研究組合、一般社団法人水素エネルギー協会、燃料電池開発情報センター、燃料電池実用化推進協議会、一般財団法人エンジニアリング協会、独立行政法人国立環境研究所、独立行政法人海洋研究開発機構、独立行政法人宇宙航空研究開発機構、独立行政法人海上技術安全研究所、独立行政法人港湾空港技術研究所、独立行政法人国際農林水産業研究センター、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、独立行政法人森林総合研究所(FFRRI)、独立行政法人物質・材料研究機構、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構、一般社団法人海洋エネルギー・資源利用推進機構、公益社団法人日本船舶海洋工学会、特定非営利活動法人日本海洋工学会、日本沿岸域学会、公益財団法人日本科学技術振興財団、公益社団法人日本地下水学会、一般社団法人日本半導体製造装置協会、一般財団法人日本自動車研究所、日本地熱学会、日本地熱協会、特定非営利活動法人地中熱利用促進協会、一般社団法人ターボ機械協会、水力アカデミー、一般社団法人日本流体力学会、一般社団法人日本冷凍空調工業会、公益社団法人日本冷凍空調学会、日本ヒートアイランド学会、太陽光発電技術研究組合、有機系太陽電池技術研究組合、一般社団法人日本小形風力発電協会、一般社団法人日本風工学会、風力発電推進市町村全国協議会、一般社団法人アルコール協会、一般社団法人日本有機資源協会、国際農業工学会(CIGR)(※国際組織)、世界省エネルギー等推進協議会、サステナビリティ学連携研究機構(IR3S)、日欧産業協力センター、リニューアブルエネルギー有効利用・普及促進機構(順不同・80団体)
- 入 場 :** 無料(登録入場制)
- Webサイト:** <http://www.renewableenergy.jp>
- 同時開催:** PVJapan 2014 主催:一般社団法人太陽光発電協会(JPEA)

### 【お問合せ先】

再生可能エネルギー協議会

URL: <http://www.renewableenergy.jp>

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3 FORECAST 神田須田町 4F

Tel. 03-5294-3888 Fax. 03-5294-0909 E-mail: [council@renewableenergy.jp](mailto:council@renewableenergy.jp)